

平成 22 年 10 月 15 日
(財) 国際青少年育成振興財団



平成 22 年 10 月 15 日 (金)
練馬区立橋戸小学校 6 年生



タイムテーブル

9 : 40 石神井公園駅集合。

メンバーはジンバブエからの留学生ムテンダ クダクワシエ サムソンさんと、タイからの留学生スィリラット サンタヨーパスさん。
橋戸小学校応接室にて準備、待機

10 : 40～ 6 年生ワークスペースにて、6 年生全員の前で留学生が発表する。
お二人から国の特徴や位置、特産物などのお話が有った。



* タイのニンさんは、タイの民族衣装を纏い、パワーポイントを用いて日本とタイの文化を比較しながら発表をした。日本では縁起の悪い数字 4 は、タイで縁起が良い事。タイ人は同じ苗字を持つ人がいない事。挨拶の仕方が 3 段階あること。タイのタブー (女性はお酒とタバコが禁止されている等) を話し、日本よりタイは法律や仕来たりが厳しいことなどを説明した。



* ジンバブエのクダさんからは通常使われる日本語 (こんにちは、ありがとう等) を現地語 (ショナ語) に・・・、また人口や国土面積・教育・生活習慣などの違いを児童達に感覚答えてもらい、それと比較しつつお話をした。
その後音楽をかけ、踊りを見せた。児童達も皆で輪を作り、音楽に合わせてクダさんと踊った。

* 各留学生の発表が終ると、児童達が事前に考えてきた質問をしたり、疑問になった事を聞いていた。

12 : 30～ 給食を児童達と食べる



担当者感想

民族衣装を纏い、写真やパワーポイントを用いて国の文化を発表する事は、とても印象に残った。また、留学生たちが児童に設問しながら文化を発表する事で、ただ発表者の話を聞くだけではなく、児童達が自分達で考えながら発表を聞く事が出来たと思った。

以 上